

理事長就任のご挨拶

一般財団法人日本健診財団

理事長 中山 伸二

平素より当財団の事業運営につきましては、事業所の皆様をはじめ、健康保険組合の皆様、地域住民の皆様から温かいご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。このたび、令和8年5月24日の理事会において役員改選が行われ、岡部理事長の後を継ぎ、理事長に就任いたしました中山伸二でございます。

はじめに、長年にわたり当財団の発展にご尽力いただき、その礎を築いてこられた岡部前理事長に、深甚なる敬意を表するとともに、心より感謝申し上げます。

当財団は昭和46年2月の事業開始以来、巡回健診、施設健診、保健指導などを通じて、皆様の健康づくりに取り組んでまいりました。半世紀以上にわたり受け継がれてきた当財団の歩みを引き継ぎ、その運営を担う理事長という重責に、改めて身の引き締まる思いでおります。

近年、少子高齢化の進展に伴い、健康寿命の延伸や疾病予防の重要性はますます高まっております。また、生活様式や働き方の多様化が進む中で、健診機関には、多様なニーズに対応した質の高い健診サービスが求められています。こうした時代の要請を的確に捉えながら、当財団は、予防医療の担い手として、病気の早期発見にとどまらず、受診者一人ひとりに寄り添うことで、安心してご受診いただける環境を整え、皆様の健康づくりに一層貢献してまいります。

今後も、地域の健康を支える健診機関として、信頼される財団であり続けられるよう、職員一丸となって取り組んでまいります。引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。